

親子で学ぼう!!



13 気候変動に  
具体的な対策を

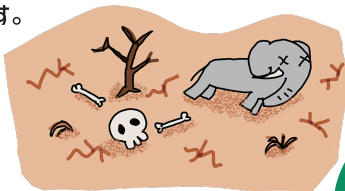


地球の気温や天気がこれまでと変わって生き物が生きられなくなってきています。おじいさんやおばあさんが子どもだったころと比べても、今の日本の気温はじわじわと上がってきています。川があふれてしまうような大雨の日も増えています。どうして気温が上がってきているのかな?一緒に考えましょう。

参考ウェブサイト SDGsジャーナル【SDGs支援機構】(sdgs-support.or.jp)

今のまま気候変動が続くと、北極圏の氷が溶けて海水面が上昇し、海にしずむ国や地域が出てきたり、洪水や大雨などの災害が起きたりする恐れがあります。やがては海や陸の生き物もいきてはいけなくなるかもしれません。食べ物も実らず食糧不足にもなります。

命の危機!



日常生活で欠かせない電気などのエネルギーをつくるためにモノを燃やしたり、森の木を切ったりすることで「二酸化炭素」が増えて地球の温度が上がってきているからだと言われているよ。



二酸化炭素を吸収してくれる木が減っていることも大きな原因!!



1

2

4


3

考えよう!  
調べてみよう!



- 気温が昔とどのくらい暑くなったか調べてみよう。
- 二酸化炭素を減らすために自分ができることは何か考えてみよう。
- エネルギーのムダを減らすために、毎日のくらしのなかで何ができるかな?



だから、みんなでできることのひとつは、エネルギーをムダづかいしないこと。SDGs 目標7 でも紹介した再生可能な自然(太陽光、水力、風力)エネルギーを活用するようにしよう!